

本事業は、令和8年度予算の成立を前提としており、事業実施には当該予算の市議会での可決・成立が必要となりますので予めご了承ください。

# たまな 未来創造塾

## 第5期

－時代の変化の中で成長し続ける企業へ－



今、急激な人口減少で地域の企業経営環境が大きく変わろうとしています。こうしたなか、社会問題に意義ある方法で取り組み、社会に恩恵をもたらし、自社の経済活動も高める「共通価値の創造」が注目を集めています。あなたも、本当に地域に必要とされる企業を目指す地域起業家（ローカルイノベーター）になりませんか。

期 間	<b>2026年7月～2027年2月</b> 全14回 概ね13:30～16:30 (計画案は、裏面をご覧ください)
定 員	12人程度 (応募多数の場合は選考あり。最少催行人数10人)
対 象	・ <b>玉名市に在住または在勤で、玉名市で地域課題を解決する新たなビジネスを創出する意欲のある方</b> ※応募多数の場合、選考委員会にて書類選考のうえ決定 ・ <b>概ね45歳以下の方</b>
申込み メ 切	<b>2026年4月3日(金) &lt;必着&gt;</b> 入会申込書をご提出ください (申込書は下記で配布するほか、 ホームページからもダウンロードできます)
受講料	10,000円
会 場 (予定)	玉名市役所・熊本市内・山鹿市内・菊池市内
主 催	玉名市・熊本大学/熊本創生推進機構・地域連携部門
連 携 (予定)	日本政策金融公庫熊本支店、熊本県信用保証協会
協 力 (予定)	肥後銀行玉名支店、熊本銀行玉名支店、 熊本第一信用金庫玉名支店、 熊本中央信用金庫玉名支店・西部支店 玉名農業協同組合
後 援 (予定)	九州財務局



### 地方を取り巻く環境 地方創生の出現

国では、東京の一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、それぞれの地域が特徴を生かした自律的で持続的な地域社会をかたちづくるため、①人口減少を和らげる ②稼ぐ力を高め地域内経済循環を実現 ③人口減少に適応した地域をつくるを目的に「地方創生」を強力に推進しています。現在、玉名市は、全国平均より早いスピードで人口減少が進むと予想され、内需依存型の経済構造を有する地域は、地域経済に大きなダメージを与えることが明らかになっています。しかし、①～③の課題に対し、地域企業の特性を生かし、地域課題をビジネスで解決できれば、地域と企業がwin-winの関係性を構築でき、地域全体の価値を高め「地方創生」が実現可能です。

#### ■ 地域の中から新たな価値を

人口減少が進む中、地域の中から新しい価値を生み出す内発型のイノベーションとして、事業継承につながる第二創業への注目が高まり、自社の強みを生かし、地域から必要とされる新たな仕事 **CSV,SDGs,ローカルイノベーション…**を創り出すことが必要です。これからの新たな時代に求められる仕事とは何かを考えていかねばなりません。

新たな時代に必要とされる

稼げる地域づくりへ!

〒865-8501熊本県玉名市岩崎163 玉名市役所 企画経営部 地域振興課  
TEL:0968-75-1421 (直通) FAX:0968-75-1166 (代表)  
E-mail:chiiki-s@city.tamana.lg.jp http://www.city.tamana.lg.jp/



# 1. 「産学官金」が一体となった支援体制

「たまな未来創造塾」の運営については、玉名市と、CSV、ソーシャルビジネスの分野におけるビジネスモデルの創出で先進的なノウハウを持つ熊本大学副学長・熊本創生推進機構副機構長 金岡省吾 氏の協力を得て、金融機関や商工関係団体からの支援をいただく中で、「産学官金」が一体となった支援体制を構築し、塾生によるビジネスプランの立案をバックアップします。

金岡 省吾 氏 熊本大学副学長 熊本創生推進機構副機構長 名誉教授(富山大学)

千葉大学大学院園芸学研究科修了。都市銀行系シンクタンクにて国土・地域政策、地域経済政策の調査研究に従事しつつ、室蘭工業大学大学院（社会人枠）にて博士号取得。その後、富山大学にて地域定着の教育（COC+事業）や、地域課題をビジネスで解決するCSV創出塾のシステムを開発し、2016年には田辺市に、2020年から熊本県八代市にノウハウ移転。2021年から熊本大学へ赴任。現在、和歌山県田辺市、富山県南砺市、八代、阿蘇地域、天草、菊池、山鹿にてCSV創出塾を展開中



# 2. 段階的に学び、自らが考える。ビジネスプラン構築に向けた実践的プログラム

講義を通じて、玉名市の地域課題（社会課題）は何か、自社の課題は何かを明確にし、自身の強みである本業や地域資源（特産品や観光、他の事業者との連携など）を活かし、地域に根差した持続可能な新たなビジネスの創出に向けて、段階的に学べるカリキュラムを構築。

玉名市の実情にあった市内外の専門家、実践者を招聘し、ワークショップと演習を通して、塾生自らが考え、ビジネスプランを構築し、修了式では発表していただきます。



項目	カリキュラム	
Step 1 ・オリエンテーション ・開講式	7月23日（木） 13:30～16:30	・オリエンテーション ・導入：未来創造塾が目指すイメージの共有について
	8月 6日（木） 13:30～16:30	・開講式
Step 2 ・新たな地域活性化論とは ・玉名市の地域課題とは	8月20日（木） 13:30～16:30	・地域課題：人口減少問題を考える
	9月 3日（木） 13:30～16:30	・ケーススタディ：先進地（和歌山県田辺市）の事例
	9月17日（木） 13:30～16:30	・姉妹塾合同講義 熊本市内 ・講義：人口減少から生じる地域課題とビジネスチャンス ・ケーススタディ：新しいことが生まれる拠点づくり
Step 3 ・先進事例から学ぶビジネスモデルとは	10月 1日（木） 13:30～16:30	・ケーススタディ：林業ベンチャー 地域の米を使った日本酒製造
	10月15日（木） 14:00～17:00	・姉妹塾合同講義 菊池市内 ・「超高齢社会ビジネスの可能性」 ～地域包括ケア時代の生活支援市場を展望する～
Step 4 ・地域課題の解決とビジネスの両立	10月29日（木） 13:30～16:30	・県北姉妹塾合同講義 山鹿市内 ・ケーススタディ：新しい里山農業のカタチ
	11月12日（木） 13:30～16:30	・姉妹塾合同講義 オンライン（会場は玉名市内） ・みんなで子どもを育てるまちへ
Step 5 ・ビジネスプランの構築 ・プレゼンテーション能力向上	11月26日（木） 13:30～16:30	・地域との関係づくり ・RESASを使った地域マーケティングのススメ
	<ヒアリング> 市や金融機関等が訪問し、取り組みたい事業（プラン）、課題など聞き取ります	
Step 6 ・演習 ・修了式	<演習>	
	12月17日（木） 13:30～16:30	・演習①（プレゼン練習）
	1月14日（木） 13:30～16:30	・演習②（プレゼン練習）
	1月28日（木） 13:30～16:30	・演習③（プレゼン練習）
2月10日（水） 13:30～16:30	・修了式（最終プレゼンテーション、トークセッションなど）	

カリキュラムは予定であり、講師の都合等により変更となる場合があります